

研究課題名	MAZE手術後の心房性不整脈再燃に対して、カテーテルアブレーションを施行した症例の検討
実施責任者	所属・職名：心臓血管外科 部長
	氏名： 桑原 史明
研究の概要	<p>MAZE手術は、心房細動と呼ばれる不整脈に対して行われる手術のことをいいます。しかし、MAZE手術後に心房細動などの心房性不整脈が再度、生じてしまうこと(=再燃)があります。この場合にはカテーテルアブレーションというカテーテル治療が行われます。</p> <p>本研究においては、MAZE手術後に不整脈が再燃し、カテーテルアブレーション治療を行った患者様の不整脈再燃の原因を調査したいと思います。</p>
対象となる個人情報	年齢、性別、既往歴、心房細動のタイプ（発作性・持続性）心房細動の罹病期間、MAZE手術内容、術後カテーテルアブレーション内容等
実施の期間	西暦 2002年 4月 1日より
	西暦 2022年 9月 1日まで
研究対象	上記期間中に当院でMAZE手術を受けられた患者様が対象となります。